

# すっきりくっきり 山城の石垣



## 出石の有子山城跡 30人が清掃活動

豊岡市出石町にある安土桃山時代の山城、有子山城跡（国史跡）で18日、ボラ

ンティアの人たちが清掃活動をした。歴史愛好家らでつくる山名氏城跡保存会の呼びかけで県内各地から約30人が参加。出石の城下町

が一望できる城跡に登り、チェーンソーや鎌を使って草刈りをした。

有子山城は16世紀後半に戦国大名の山名氏によって標高321メートルの山頂に築かれた。羽柴（豊臣）秀吉勢による但馬攻めで落城した

石垣の周りで清掃活動をする人たち―豊岡市出石町の有子山城跡

後、秀吉の弟、秀長によって石垣などが築かれた。現在は石垣で囲まれた複数の曲輪跡が残っている。

清掃活動は8回目。城跡保存会事務局の川見章夫さん（67）によると、これまでの清掃活動で、隠れていた石積み階段の存在が分かったり、古い瓦が見つかったりしているという。

参加者たちはこの日、山頂の本丸や尾根伝いに広がる曲輪で清掃作業をした。脚立を使って石垣の間隔からのぞく草を取り除く人もいた。2時間ほどで、ふもとの町からも石垣がよく見えるまでになった。

参加した姫路市の会社員高島敏郎さん（54）は「文化財保護の観点からも、こうした清掃活動は大切」。出石町で酒店を営む山本和正さん（68）は「きれいになった山城を多くの人に見に来てほしい」と話した。